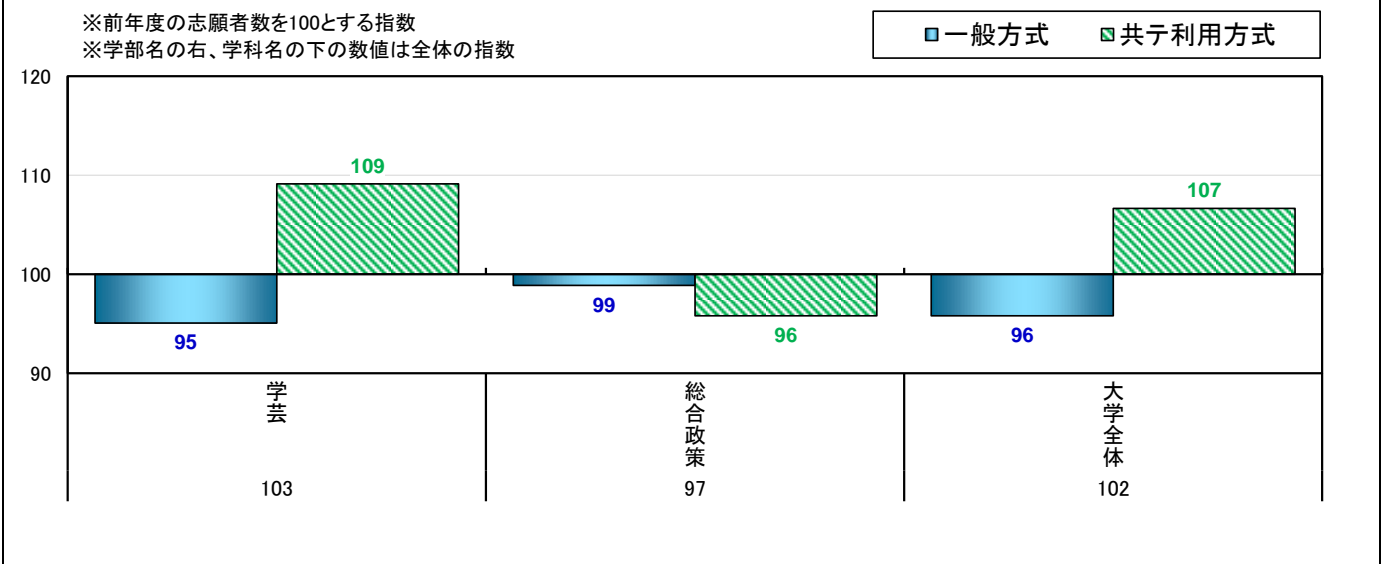


津田塾大：大学全体では微増だが3年ぶりの増加、共テC方式前期が大幅増加 一般：-76人 共テ：+151人

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、75人(102)の微増だが3年ぶりに増加。しかし、志願者数は、3年連続4,000人台に留まった。一般方式は前年度の大幅減少の反動はなく、76人(96)のやや減少で3年連続減少。共通テスト利用方式は107人(107)のやや増加で2年連続減少の反動。方式別では、共通テスト受験前に出願締め切りとなる共テ利用の<C方式前期>(117)は4年連続減少の反動で大幅増加、共通テスト受験後まで出願可能なくC方式後期>(81)は大幅減少、共テ併用<B方式>(74)も3年連続減少。いずれも共通テストの平均点ダウンの影響。

<一般方式>

○学芸(95)は、やや減少で3年連続減少。学科別では、5学科中2学科が増加。特に、(数)(112)は前年度大幅減少の反動で増加。2019年度以降前年度の反動による増減が継続。(情報科学)(107)はやや増加で、6年ぶりに増加。一方で、(多文化・国際協力)(87)は、コロナ禍の影響による系統の人気低下もあって減少、2019年度の新設以降最少の志願者数で志願倍率も5倍を下回った。(国際関係)(98)もコロナ禍の影響による系統の人気低下で微減、2019年度に募集人員が115人になった以降で最少の志願者数で志願倍率も5倍を下回った。

○総合政策(99)は、前年度大幅減少した反動はなく微減。2017年度の新設以降最少の志願者数。

<共通テスト利用方式>

○学芸(109)は、2年連続減少の反動で増加。学科別では、5学科中2学科が大幅増加。特に、(数)(165)は3年連続減少の反動で激増。(英語英文)(134)は、2年連続減少の反動で大幅増加。一方で、(多文化・国際協力)(62)はコロナ禍の影響による系統の人気低下もあって大幅減少で、2019年の新設以降3年連続大幅減少で志願者数も最少。(国際関係)(91)も、コロナ禍での系統の人気低下により減少、3年連続志願者数は700人を下回った。方式別では、共通テスト受験前に出願締め切りとなる共テ利用の<C方式前期>(120)は2年連続減少の反動で大幅増加。共通テスト受験後まで出願可能なくC方式後期>(55)は(英語英文)のみの募集だが大幅減少、<B方式>(74)も大幅減少で3年連続減少。いずれも、共通テストの平均点ダウンの影響。

○総合政策(96)は、前年度大幅増加の反動でやや減少。